

資源に変えて、未来を守る。自動車リサイクル

自動車リサイクルの目的。

それは、資源を有効に利用してごみを減らし、地球環境を守ること。

そして、不法投棄車両などを減らし、みんなの生活環境を改善させること。

さらなる自動車リサイクルで、もっと、地球に、みんなにやさしい社会を目指しましょう。

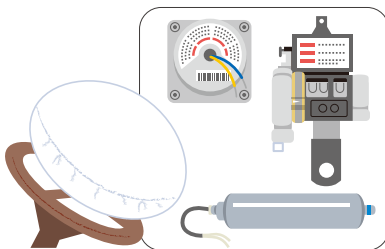
お支払いいただいたリサイクル料金は3品目の処理に活用されています。

シュレッダーダスト(廃車くず)



廃車から有用部品や金属類などを回収した後のくずは、さらに資源を回収したり、熱源としてできる限り再利用し、どうしても残ってしまうものだけを埋め立てます。

エアバッグ類



エアバッグ類には火薬が使用されているので、廃車から取り外すなどして安全に処理します。また金属部分は資源としてリサイクルします。

フロン類

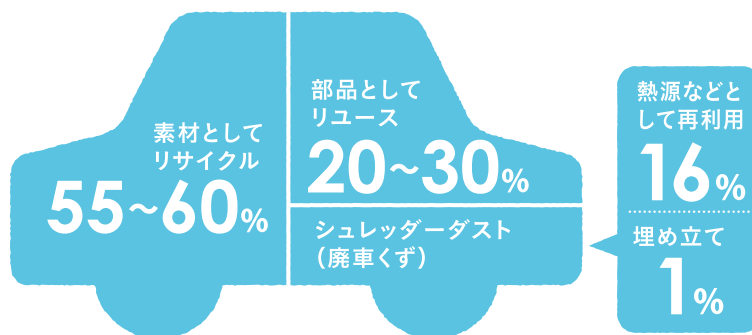


カーエアコンに使用されるフロン類は、オゾン層破壊や地球温暖化の原因となるため、回収して高温で燃やすなどして破壊し、無害化します。

資源やエネルギーとして

約99%再利用

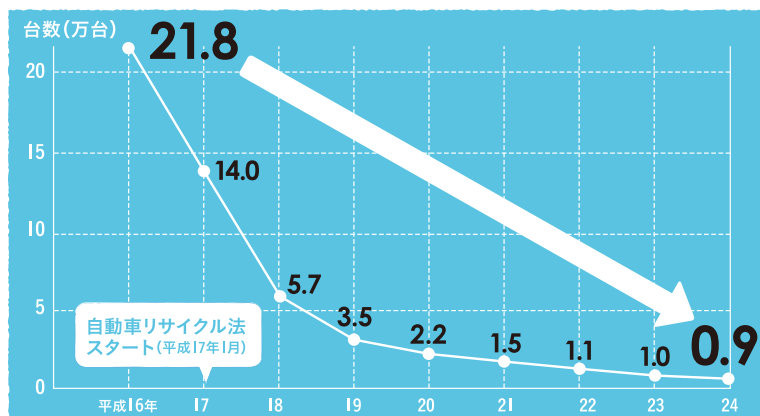
有用部品や金属類は以前からリユース・リサイクルされていましたが、シュレッダーダストはほぼ全量が埋め立てられていました。自動車リサイクル法によってシュレッダーダストの再資源化が進み、現在ではクルマ全体の約99%が再利用されています。



不法投棄・不適正保管

約96%減少

自動車リサイクル法が施行され、廃車した後に必要なリサイクル料金を新車購入時にあらかじめお支払いいただくことになっています。その効果もあり、不法投棄・不適正保管されている車両の台数は年々減少し、平成24年には約8,700台にまで減っています。



愛車のリサイクルに関する情報はホームページで確認できます。

<http://www.jars.gr.jp/>

うちのクルマのリサイクル料金は、いくらだろう？

手放したクルマ、ちゃんとリサイクルされているの？

